**T1402527** KAGRA用回路製作依頼書

 申請日: 2016年8月9日

 JGWDoc No.: T1605492

・申請方法: JGWDocに文書タイプTとして予約し、T140XXXXというような番号を取得して下さい。その番号を上記JGWDoc No.に、及び下記必要情報を書き込み、回路図等の必要書類と合わせてJGWDocにアップロードして下さい。その後、上記番号をAELチーフまでお知らせ下さい。一週間以内にはAELから打ち合わせを含めた連絡があります。以前作った回路と同種（多少の改造も含め）の回路を追加で作りたい場合は、以前とった番号の新規バージョンとしてこの書類をアップロードして下さい。何か不明な点があったらAELチーフまでご相談下さい。

JGWDocアップロード方法　<http://gwwiki.icrr.u-tokyo.ac.jp/JGWwiki/JGWDoc/HowTo/UpLoad>

・サブグループ名 : MIF

・申請者名 : 道村唯太

・回路の名称 : Frequency Doubler

・役割の簡単な説明:

PRC内のサイドバンド強度をモニタするために必要なRF倍波の生成器。

LIGO-D1002178のコピー。

・回路図の貼付✔ 基板図の貼付 ✅ 以前製作したため既存の図面有り✅

　アップロード時に回路図、基板図も合わせてアップロードして下さい。基板図が無い場合はAELでデザインすることも出来ますが、その分時間がかかります。また、回路図は最低限貼付して下さい。概念だけで、こんなような物が欲しいというのは受け付けることができません。AEL標準の回路CADはAltiumです。使用したい方はライセンス登録をしますので、AELチーフまでご連絡下さい。

・出来上がり時の形状：✅基板のみ、✅19inch chassis (✔1U, ✅2U, ✅3U, ✅4U)、✅その他box

・必要数 : 2個 　(製作基板数や、購入パーツ数はAELの方で調整します)

・希望受け渡し日 : 　2018年3月　(2017年7月までに最低1個)

　相談により受け渡し予定日を決定。これまでの実績による標準の期間

(受付から受け渡しまで): 新規デザイン 5ヶ月、既存デザイン 3ヶ月。